

社協 あさひかわ

はじまりは あなたの笑顔から

社会福祉協議会のマーク
No.165
平成25年9月発行

[4・5ページ]

赤い羽根共同募金運動 がはじまります!!

[6ページ]

リニューアル!!

「おがれ地域の宝もの」

こどもページがリニューアル!!

若者たちの活動を紹介しています。



「ASAHIKAWAホッとマップ」を作成した旭川大学「旭川地域活動プロジェクト」の皆さん

この広報紙は、地区社会福祉協議会・市民委員会を通じて各町内会役員等、皆様のご協力により各世帯へ配布されています。

配布にご協力いただいた皆さん、ありがとうございます。

困ったときこそ 支え合い

みなさんの気持ちが
住民参加型在宅福祉サービスを
支えています。

困りごと 親の介護をしています。仕事が忙しく誰かに
手助けしてほしいとき、市内に頼れる人がいない

回答 ファミリー・サポート・センター「介護型」に
ご相談ください

ファミリー・サポート・センターでは「手助けを受けたい人」と
「手助けを行いたい人」とが会員となり、高齢者等を抱えて働
いている人が安心して暮らせるように、家事や軽介護の援助
を行っています。

◎依頼される家族の声

「親に対して細かな気遣いをしてくださるので助かっていま
す。いつも来てくれるのを心待ちにしている様子です。」

◎提供会員の声

「最初は支援を行うことに緊張しましたが、ご本人に喜んで
もらえると嬉しいです。」

困りごと 認知症の家族を介護していますが、本人を
1人にして外出できないので大変です

回答 認知症サポートセンターにご相談ください

認知症サポートセンターでは認知症を抱える人やその家族
が地域で安心して暮らせるよう家族の外出時の見守りや話し
相手等の援助をしています。

◎依頼される家族の声

「介護をしている中で、ほんの少しの困りごとを支えてくれる
方がいることが心強く、私も前向きになれます。」

◎提供会員の声

「退職後の時間を利用して活動しています。利用される方の
笑顔が私の原動力になっています。」

【ご相談・お申込・お問合せ先】 旭川市社会福祉協議会神楽事務所 旭川市神楽3条4丁目 ☎ 60-1710

困りごと 1人暮らしだから、大雪が降ったときに心配です

回答 旭川市福祉除雪サービスにご相談ください

「自分で除雪をすることが難しい」「身近に家族もなく助けて
くれる人がいない」等、市内には除雪への悩みを抱えている方
が数多くいらっしゃいます。そのような方の除雪の手助けを行
うのが福祉除雪サービスです。



◎スノーサポート
提供会員の声
除雪会員 藁谷さん

「地域で開催された研修会で活動を知り、会員となりました。
活動を通して本人や家族から感謝の言葉をいただき、大変や
りがいを感じています。活動の中で地域に除雪の手助けが必要
な人が大勢いることを知り、知り合いにも活動への参加を呼
び掛けています。私のような元気な高齢者もぜひ一緒に活動
して欲しいです。」

市内でも手助けを必要とする人が増加し、担い手として活
動してくださる方が不足しています。活動に関心がある方は気
軽に下記までご連絡ください。個人・グループ・企業などたく
さんの方のご参加をお待ちしています。

住民参加型在宅福祉サービス等について学んでみませんか

養成講座等のお知らせ

- ファミリー・サポート・センター「育児型」提供会員養成講座
平成25年10月25日(金)午前9時～(ときわ市民ホール)
- ファミリー・サポート・センター「介護型」提供会員養成講座
- 認知症サポートセンター提供会員養成講座
平成25年11月13日(水)午前9時30分～(ときわ市民ホール)
- 介護職員初任者研修(旧ヘルパー2級)
平成25年11月18日～平成26年1月28日・受講料:45,150円

社協に関して、わからないこと、聞いてみたいこと等ございましたらお気軽にお問合せください。

旭川市社会福祉協議会

〒070-0035 旭川市5条通4丁目旭川市ときわ市民ホール1F

☎23-0742/FAX 23-0746

Eメール chiiki@north.hokkai.net

H P http://www.asahikawa-shakyo.or.jp/

発行/社会福祉法人 旭川市社会福祉協議会 編集/社協機関紙編集委員会

旭川市社会福祉協議会 神楽事務所 神楽3条4丁目1-18 ☎60-1710/FAX 60-1780

地域福祉活動拠点 すずかけ 神楽岡10条5丁目1-28 ☎60-6222/FAX 60-6223



この広報紙「社協あさひかわ」は、赤い羽根共同募金の
助成を受けて発行しています。

共同募金運動期間/10月1日～12月末日

誰にも相談できなかつた 「制度の狭間」にある 生活困窮者支援

近所の青年の
姿を見かけない

普通の生活、
がしたい

平成24年も終わろうとしている12月の暮れ、市内のある町内会長から旭川市社会福祉協議会へ相談の電話が入りました。万が一に備え、交番の警察官の立ち合いのもと訪問すると、そこにはやせ細り、疲れ果てた表情のYさん（40代男性）の姿がありました。

Yさんは、それまで安定した収入のある仕事に就いていましたが、過労などの理由により退職。その後は短期アルバイトなどで食い繋ぐ生活をしていましたが、仕事上のケガにより失職・無収入状態に陥り、荒れ果てた家の中で、移動や外出もできず飲まず食わずの状態でした。

それから数か月が経ち、Yさん本人の努力や様々な支援により、着実に生活の再建へ向けた一歩を進めています。Yさんは当時の心境について、「もちろんこのような生活を望んだわけではありません。安定した仕事に就いて、豊かではなくても普通の生活をしたいです。でも、自分のように同時に様々な困難を抱えてしまうと、友人や親戚がいても頼ることができず、むしろそのような状況を知られたくない一心で、誰にも相談できずにいました。

近年、我が国では、社会構造の急激な変化を受け、「貧困」や「失業」「家族の問題」など、複雑で多様な困難が増加しています。そのような中、複合的な課題を持ち合わせ、さらに家族や地域とのつながりの希薄な社会的孤立の状態であることが特徴と言われる「生活困窮者」の方々の支援が特に重要視されています。

Yさんが語ってくれたように、「生活困窮者」と呼ばれる方々ですが、自分ひとりではどんな制度があっても、どこに相談をしてよいのかわかりませんでした。自分のような境遇で困っている人は、旭川でもたくさんいると思います。」と思いを語ってくれました。

は、制度や相談窓口に関する情報を知らなかったり、知っていても相談へ赴くことやSOSを発信することができずに、一人で苦しんでいるケースが多く、また既存の制度や相談窓口では、相談を受けても複雑な問題に対して根本的な解決に結び付けることが難しいなど、「制度の狭間」に陥ってしまうケースも少なくありません。

旭川市社会福祉協議会では、そのような「生活困窮者」の方々をはじめとする様々な相談を受け、困りごとを抱える方に寄り添って解決に向けた対応を行う「生活支援相談センター（P3）」を5月1日に開設し、その取り組みを進めています。

生活支援相談センター

すべての相談を受けます

生活支援相談センターでは2ページで紹介した事例のほか、「年齢・相談内容を問わず」すべての相談を受けます。

複合的な課題を抱えている方からの相談等については、生活支援相談センターとして、関係機関とネットワーク構築会議を開催し課題の解決に向け取り組んでいきます。

問合せ先 生活支援相談センター

旭川市5条通4丁目 旭川市ときわ市民ホール1階

☎ 23-1134 / FAX 23-1118

Eメール seikatsushien@north.hokkai.net

どこに相談を
すればよいか迷ったら、
連絡をください

相談を通じて孤立や健康・生活不安、生活困難などを発見したときには、必要に応じ「生活支援相談センター」などと連携し、ご本人がより安心した生活を送るための支援へつなげていきます。

旭川成年後見支援センター

旭川成年後見支援センターは、判断能力の低下によってお金の管理や福祉サービス等の契約ができなくなったご本人やご家族などの相談に応じ、成年後見制度の利用に向けたサポートをいたします。

このようなときに
ご相談ください

- もの忘れがあり自分で金銭の管理ができなくなってきた。
- 訪問販売や悪質商法の被害を受けている。
- 福祉のサービスを利用したいが一人で決めることが不安…。また、自分で契約の手続きができない…など。

問合せ先 旭川成年後見支援センター

旭川市5条通4丁目 旭川市ときわ市民ホール1階

☎ 23-1003 / FAX 23-1118 / Eメール kouken@north.hokkai.net

クラブ・オンカード会員限定 いちばん欲しいときに、いちばん得をする。

通常ポイントに2%プラス。4% 6% 7% 9%に。

秋のプラス
ポイントフェア

■9月20日(金)～30日(月) ■各階=対象売場

※一部ポイント率が異なる売場、除外となる売場・商品がございます。

SEIBU
西武
旭川
www.seibu.jp

開局20周年!! 83.7MHz FMりべる



FMりべるの開局20周年記念・立川談志追悼公演

『立川志らく旭川公演』開催

日時 11月3日(日祝) 開場17:00 / 開演17:30

会場 ロウジールホテル旭川

※詳しくはFMりべるのホームページを(近日常時発表)

株式会社旭川シティネットワーク TEL(0166)27-1171 メール radio@fm837.com

ATM 時間外利用
手数料が

安心の
¥0

いつでも終日無料

●対象ATM

旭川しんきん本支店、店外設置店
(共同設置稼働店は除く)

●対象取引 すべての取引

※他金融機関カードは対象となりません

この街で 旭川しんきん 旭川市4条通8丁目

TEL0166-26-1161

旭川しんきん 検索 http://www.shinkin.co.jp/ask/

お手軽・お手頃価格の新しい補聴器を試してみませんか?

このマークが安心の証。認定補聴器専門店です。

補聴器は岩崎電子で

岩崎電子 旭川補聴器センター 永隆橋通沿い

旭川市宮下通9丁目キタノビル1F TEL 25-2263 FAX 25-2267

営業時間 / 月～土曜日 9:00～18:00 定休日 / 日曜日・祝日

専用駐車場有 聞こえの何でも相談ダイヤル

0120-231-282 詳しい情報はホームページで 岩崎電子 http://www.iwasakidenshi.co.jp

平成24年度募金実績額は…
26,075,363円

●福祉団体・作業所等の活動に… **1,324,000円**

旭川市職親会
旭川肢体不自由児者父母の会
旭川精神障害者家族連合会
(財)北海道難病連旭川支部
(一社)旭川身体障害者福祉協会
旭川身体障害者肢体福祉協会
旭川盲人福祉協会
旭川リハビリ友の会
旭川中途難失聴者協会
道北双葉里親会
旭川市連合子ども会
旭川小規模障害福祉事業所連絡協議会
フライングキッズ
旭川働く仲間の会

旭川少年友の会
スモールワールド
旭川Aフレンズ
通院外出支援センターたいせつ
日本筋ジストロフィー協会旭川支部
旭川市母子福祉連合会
(社)旭川ろうあ協会
旭川リバーズ
旭川地域児童デイサービス等連絡協議会
旭川市末広地区民生児童委員協議会
東光地区社会福祉協議会
旭川保護会
ミニ保育園つくしの家
藤原さんち保育園

●市内の福祉施設等の整備(機器購入・付帯設備整備費用)に… **3,610,000円**

多機能型事業所ファブリカ (特非)COLOR PIECE
就労継続支援B型事業所ピア・こすもす (福)北海道療育園
就労継続支援B型事業所ふたば (特非)りんどうの里

●団体が展開する地域推進事業に… **110,000円**

パラレルクラブ

●社会福祉協議会が展開する地域推進事業に… **8,026,000円**

○ふれあいサロン・安心見守り事業等の支援に
○社協広報紙「社協あさひかわ」発行支援に
○各地区の敬老会開催支援に
○各地区で発行される広報紙発行支援に
○高齢者等を対象に健康増進を目的としたトレーニングルーム維持管理の支援に
○ボランティアセンター養成研修事業の支援に
○機器整備事業の支援に

●歳末たすけあい募金からは… **2,688,574円**

○高齢者や障がい者宅の生活道路の確保を目的とした除雪や排雪事業の支援に
○地域での困りごとに対処するための活動や研修会の支援に

●その他道内の福祉施設の整備に… **6,816,789円**

●募金運動推進費に… **3,500,000円**

以上の各団体に
助成させて
いただきました!!

赤い羽根共同募金

助成先

皆様の善意で集められた共同募金より頂いた助成金で7月7日に私達の夏のレクリエーションを行う事ができました。お天気にも恵まれ沢山の家族が集まり楽しく元気に過ごす事ができました。私達を支援して頂きまして本当にありがとうございます。

●旭川肢体不自由児者父母の会 様



このたびは、赤い羽根共同募金からの助成で車両をいただきました。この車両はわたくしども就労継続支援B型事業所の利用者送迎や行事などに大切に活用させていただきたいと思っています。利用者の皆さんと共に地域の一員として仕事を行い、また利用者の笑顔ある日々を支えていけるように職員一同、精一杯の努力を重ねて参りたいと思います。略儀ながら書中にてお礼申し上げます。●代表理事／福田みさ (特非)りんどうの里 様

地域の皆様からの募金

声かけは少しはずかしかったけれど、たくさんの人が募金をしてくれて、うれしかったです!

●旭川北高等学校 様



日本ハムファイターズ公式戦募金活動風景



〈運動期間〉

10月1日から
12月末まで

今年もご協力を
よろしくお願いいたします!

平成25年度目標額

36,000,000円

昨年の道内世帯平均額318円／旭川市151円



平成25年度
「赤い羽根ポスター
コンクール」
最優秀賞
旭川市立
愛宕中学校2年
及川留加さん

戸別募金(世帯を対象)

各戸に封筒をお配りして募金を推進、あるいは町内会一括でご協力いただいています。

大口募金(企業を対象)

主に地区共同募金委員会の役員や共同募金委員会事務局が直接企業等に訪問しご協力をお願いいたします。

街頭募金(街を歩く人達を対象)

運動開始の10月1日から数日間、市中心部(買物公園)を重点に行われ、共同募金の趣旨等を広く市民の皆様にお知らせするPR活動も合わせて行っています。

その他の募金(職場やイベント等による募金)

期間にこだわらずいつでも受付しています。店頭での募金箱設置もお願いしています。

歳末たすけあい募金

12月1日から1ヵ月間、企業・団体官公庁等職場で働く皆様や小・中学校、高校の児童生徒の方々にご協力いただいています。

平成26年度「赤い羽根共同募金」の助成団体を募集

旭川市共同募金委員会では、自主性・非営利・公開を原則とし、活動資金の確保が困難な市内の福祉団体等に資金を助成します。助成内容は以下のとおりで12月から受付を行う予定です。詳細は旭川市共同募金委員会まで…

対象事業経費内訳	助成金額
◆団体の各種活動に要する経費 ①会報、研修会、交流会、各種大会開催にかかる経費 ②車両運行事業に要する経費 ③子ども見守り地域活動事業に要する経費 ※助成対象事業が団体活動に要する経費(運営費)の場合は、当期限はありますが、①～③までの各助成については、2年間の助成継続後、2年間の間を空けることにより、再度申請することができます。	1団体 50,000円 以内
◆施設の各種活動に要する経費 ※上記と同様に2年間の助成継続後、2年間の間を空けることにより、再度申請することができます。	1施設 50,000円 以内
◆私立認可外保育所給本等購入事業に要する経費 ※上記と同様	1施設 30,000円

旭川市共同募金委員会

旭川市5条通4丁目 旭川市とぎわ市民ホール1階 ☎ 23-0742 / FAX 23-0746

〈Eメール〉 chiiki@north.hokkai.net 〈HP〉 http://www.asahikawa-shakyo.or.jp/

お知らせ

ひとり親の皆さんが抱えている諸問題を一緒に考える取組みの一つとして、「各種セミナー」や「無料法律相談」「巡回相談」などを計画しています。

〈セミナー案内〉

「言いたいことがきちんと伝わる」
～言いつらいことが楽に言える～

■日時／10月19日(土)午後1時30分～3時30分
■会場／旭川市ときわ市民ホール 研修室101
■講師／石谷 二美枝 氏

無料法律相談

養育費の取決めや履行、面会交流、各種債務の返済等、自分一人では解決困難な事例について、専門相談を受けられるように弁護士による無料法律相談を行い、地域生活支援も実施しています。

■日時／毎月25日(土・日・祝)に重なる場合は、前日金曜日になります。
午後1時30分～3時30分
■会場／旭川市ときわ市民ホール 研修室303
■定員／4名(一人30分) ※予約制



母子家庭等就業・自立支援センター
ひとり親(母子・父子・寡婦等)の皆さんの就業や生活面などの様々な相談を受けています。
就業に関わることだけではなく「子育て」「経済面」「自身の健康面」など、生活全般の内容となっています。このような生活の課題解決のお手伝いをしながら、5月1日に開設した「生活支援相談センター」(P.3)との連携を図り、「就業自立」に繋がるように支援を行っています。



社協クイズ SHAKYO QUIZ

問題 「赤い羽根共同募金」で10月1日から始まる、街を歩く人達を対象にした募金活動は?

〇〇募金

〇に当てはまる文字をお答えください。
【ヒント】4ページ内の募金の種類を見てね!

共同募金図書カードをプレゼント!!

【応募方法】はがき・FAX・メールにてクイズの答えと「社協あさひかわ」に関するご意見やご感想、住所、氏名、年齢、電話番号をご記入の上、ご応募ください。正解者の中から10名様に1,000円分の図書カードをプレゼントいたします。なお当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

【応募締切】平成25年11月29日(金)まで
【応募先】裏面下記、旭川市社会福祉協議会まで

※「社協クイズ」の応募で得た個人情報は、プレゼントの抽選及び発送以外に使用いたしません。お寄せいただいたご意見・ご感想は、本広報紙等において公表させていただきます場合があります。(ただし住所、氏名、年齢、電話番号を除く)

今年もご協力
お願いします。



平成25年度「あさびー×共同募金」
寄附金付きコラボパッチ
デザイン:中嶋良加さん

第4期地域福祉活動計画の評価(平成24年度分)をホームページに掲載しています

旭川市社会福祉協議会は、第4期地域福祉活動計画(5か年計画)に基づき、事業を推進しております。この計画は地域住民や関係機関と協働し、「市民だれもが尊重しあい支えあってだれもが笑顔で安心して暮らせるまちづくり」を進めるための計画です。このたび、平成24年度における各事業の取組み内容の評価を行いましたので、ご報告いたします。

詳しくは本会ホームページ

平成24年度評価概要 <http://www.asahikawa-shakyo.or.jp/plan/docs/24.p1.pdf>
平成24年度評価書 <http://www.asahikawa-shakyo.or.jp/plan/docs/24.p6.pdf>

おがれ地域の宝もの

「ASAHIKAWAホッとマップ」で広がる地域の絆

取材で学んだ
「誇り」と
「やりがい」



「ホッとマップ」取材風景：撮影協力「ギャラリー&喫茶リーフ」

「旭川地域活動プロジェクト」の活動は、障がいのある方が働く事業所に着目した1人の学生のゼミ活動がきっかけとなり、その後サークル活動へと発展。現在では、パン屋、レストラン、喫茶店等の飲食業を営む事業所を中心に、旭川市に限らず上川管内の広範囲で取材活動を行っています。

サークルの中核を担う高松夏生さん、松嶋孝明さん、菊地亮太さんは、「ある取材先でのことですが、おすすめメニューの理由を尋ねたところ、『私が作っているから』と笑顔で返答してくれたことがありました。皆さんが誇りを持って働いている様子や、「働くこと」自体が生きがいであること、仕事を通じた仲間との交流が貴重なつながりになっていることを教えていただきました。

どのお店も、働く方の得意・不得意な部分を補い合えるよう作業や役割を分担し、やりがいを持って仕事ができるよう工夫されていることも印象的でした。活動に参加するまでは、私達自身もそのようなお店や仕事の様子を知る機会はありませんでした。先輩達から引き継いだ「取材する相手の目線に立つこと」を心得に取材を行うことで、多くのことを学ぶことができました。」と語ってくれました。

「おがる」とは、北海道弁で「成長する」「大きくなる」という意味。このページでは、地域福祉活動で活躍する皆さんを紹介しています。

一人でも
多くの方に
知って欲しい

旭川大学「旭川地域活動プロジェクト」の皆さん(取材協力:永井順子先生・栗田克美先生・福祉学科3年:松嶋孝明さん・高松夏生さん・菊地亮太さん)



また今後の活動については、「現状では『ホッとマップ』の作成部数に限りがあるため、より多くの方に情報を届けることができるように方法を考えていきたいです。

どちらも素敵なお店ばかりです。先入観のある方が多いと感じますが、きっとイメージが変わると思います。これからは、もっと多くの方に知って、利用してもらいたいです。まずは一度、お店に足を運んでみてください。」とその思いを語ってくれました。

障がいがあっても、いきいきと働く方々の姿を目にした1人の学生から始まったこの活動は、その思いが引き継がれ、学生達の学びと共に、今後もおがっていくことが窺えました。

「ASAHIKAWA ホッとマップ」だけでなく、その原動力となっている学生の皆さん自身が地域の宝ものとして今後も輝いてくれることを期待しています。



「ホッとマップ」は以下のホームページから閲覧・ダウンロードできますので是非ご利用ください。<http://www.asahikawa-u.ac.jp/univ/fhw45.html>

きみも「できること」、「できるところ」からはじめてみよう!
みなさんの取組み・活動を紹介させてください!
幅広く情報を募集しています!!

〈問合せ〉地域福祉課 ☎23-0742

層雲峡 朝陽亭

旭川中心部 登岡経由便

毎日運行 10/20 3/31

旭川中心部 登岡経由便

旭川ウシントンホテル 14:30発

登岡 ア・モールSC 14:50発

旭山動物園 15:10発

上川駅 16:10発

朝陽リゾートホテル 16:30発

朝陽亭 16:35着

東広・永山 経由便

毎日運行 10/20 3/31

東広1条3丁目バス停付近(TOYOTA) 14:50発

永山郵便局 15:10発

道の駅 とうきにて休養 (15分程度) 16:40着

朝陽リゾートホテル 16:40着

朝陽亭 16:45着

層雲峡温泉 朝陽リゾートホテル

旭川ウシントンホテル 14:30発

登岡 ア・モールSC 14:50発

旭山動物園 15:10発

上川駅 16:10発

朝陽リゾートホテル 16:30発

朝陽亭 16:35着

旭川ウシントンホテル 14:30発

登岡 ア・モールSC 14:50発

旭山動物園 15:10発

上川駅 16:10発

朝陽リゾートホテル 16:30発

朝陽亭 16:35着